



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 日本化学産業株式会社

コード番号 4094 URL <http://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤英二

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 百瀬 謙

TEL 03-3873-9223

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,685	△20.7	508	△39.3	561	△36.1	476	△3.3
24年3月期第1四半期	5,905	△8.4	836	△6.2	878	△4.3	493	0.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 492百万円 (△11.5%) 24年3月期第1四半期 556百万円 (28.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	24.11	—
24年3月期第1四半期	25.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	29,589	24,004	81.1	1,212.30
24年3月期	28,802	23,659	82.1	1,196.02

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 24,004百万円 24年3月期 23,659百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,360	△14.6	770	△40.1	820	△39.7	600	△20.9	30.33
通期	19,780	△4.7	2,150	9.0	2,240	5.2	1,520	11.1	76.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	20,680,000 株	24年3月期	20,680,000 株
25年3月期1Q	879,225 株	24年3月期	897,814 株
25年3月期1Q	19,785,102 株	24年3月期1Q	19,707,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、欧州の債務危機に伴う欧州および米国、中国の経済の減速、円高基調の継続、鉱工業生産の停滞等があるものの、東日本大震災からの復興需要および補正予算執行の本格化、エコカー補助金等の政策効果もあり、実質GDP成長率は2%台の緩やかな成長にとどまる見通しとなっています。但し、先行きについては、欧州債務危機の長期化、電力供給制約等、景気を下押しする要因もあり、不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、新製品や新規用途開発品を中心に販売・生産数量の確保、新規ユーザー開拓、タイ海外子会社における大規模洪水からの早期復旧、価格競争力を増すための全社挙げての低コスト体質の強化に努めましたが、当第1四半期の当社グループ全体の売上高は、主力の薬品事業が、前期の福島原発事故後の納入先の複数購買化、情報技術関連製品の納入先企業の在庫調整、円高に伴う輸出の減少等の数量面での減、非鉄金属相場下落に伴う納入価格ダウン等の売価面での減、タイの海外子会社の洪水被害からの復旧期間の生産・納入停止等により、売上高が前年同四半期比大幅な減少となり、建材部門は住宅ローン減税や政府の住宅購入支援策等を背景に堅調に推移したものの、グループ全体として、前年同四半期比1,219百万円20.7%減の4,685百万円となりました。

利益面では、薬品部門における更なる安価原料・リサイクル原料の活用・拡大等低コスト体質の強化に努めましたが、減収および生産数量減に伴う固定費負担の増加、上記非鉄金属相場下落に伴う原価に先行した売価急落等により営業利益は前年同四半期比328百万円39.3%減の508百万円となりました。経常利益は前年同四半期比316百万円36.1%減の561百万円、四半期純利益は、前年同四半期に計上した東京電力福島第一・第二原子力発電所事故関係の災害損失や投資有価証券評価損が減少し、また、東京電力原子力発電所事故に伴う損害補償金263百万円を特別利益に計上したこともあり、前年同四半期比16百万円3.3%減の476百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、売上減に伴い受取手形・売掛金等売上債権が減少したものの、現金および預金が増加し、また一部ユーザーへの納入対応に伴う製品の積み増しにより棚卸資産が増加したこともあり、前連結会計年度末比505百万円増の19,931百万円となりました。また、固定資産は、有形固定資産がリサイクル原料設備の増設を進めたこと等により前連結会計年度末比222百万円増の5,704百万円となり、また投資その他の資産は株式市場の低迷に伴う株価の下落等による投資有価証券が減少したものの、前期に期間満了した従業員に対する福利厚生傷害保険を現状に合わせ再加入したことにより保険積立金が増加し前連結会計年度末比59百万円増の3,928百万円となったことにより、全体では前連結会計年度末比281百万円増の9,657百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、786百万円増の29,589百万円となりました。一方、負債は、流動負債が短期借入金の増加により、前連結会計年度末比482百万円増の4,894百万円となり、固定負債は前連結会計年度末比40百万円減の690百万円となりました。また、純資産が利益剰余金の増加により前連結会計年度末比344百万円増の24,004百万円となる一方、上記の如く総資産の増加が大きかったことにより、自己資本比率は前年度末の82.1%から81.1%になりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しているため、第2四半期連結累計期間・通期ともに平成24年5月11日公表の予想から変更いたしておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,513,481	8,986,879
受取手形及び売掛金	6,591,519	6,540,203
商品及び製品	1,082,312	1,144,560
仕掛品	1,004,348	1,009,554
原材料及び貯蔵品	1,933,025	1,942,263
繰延税金資産	198,554	212,046
その他	105,081	98,086
貸倒引当金	2,040	1,960
<b>流動資産合計</b>	<b>19,426,282</b>	<b>19,931,633</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
機械装置及び運搬具(純額)	1,707,123	1,708,714
その他(純額)	3,774,212	3,995,324
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,481,336</b>	<b>5,704,039</b>
<b>無形固定資産</b>		
	25,564	24,648
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,672,510	1,521,186
その他	2,198,443	2,409,160
貸倒引当金	1,570	1,570
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>3,869,383</b>	<b>3,928,776</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>9,376,283</b>	<b>9,657,464</b>
<b>資産合計</b>	<b>28,802,566</b>	<b>29,589,098</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,388,928	2,263,156
短期借入金	596,496	1,054,596
未払法人税等	433,841	340,934
賞与引当金	320,000	158,060
役員賞与引当金	25,000	7,500
災害損失引当金	19,709	19,086
その他	627,484	1,051,077
<b>流動負債合計</b>	<b>4,411,461</b>	<b>4,894,411</b>
<b>固定負債</b>		
繰延税金負債	172,478	139,058
退職給付引当金	313,780	311,160
環境対策引当金	9,532	9,532
資産除去債務	107,930	108,540
その他	127,445	121,944
<b>固定負債合計</b>	<b>731,167</b>	<b>690,236</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,142,628</b>	<b>5,584,648</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	560,441	563,527
利益剰余金	22,663,235	22,981,943
自己株式	358,400	351,193
株主資本合計	23,899,277	24,228,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,547	23,142
為替換算調整勘定	320,886	200,684
その他の包括利益累計額合計	239,339	223,827
純資産合計	23,659,938	24,004,450
負債純資産合計	28,802,566	29,589,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,905,312	4,685,385
売上原価	4,522,780	3,630,015
売上総利益	1,382,531	1,055,369
販売費及び一般管理費	546,050	547,253
営業利益	836,481	508,116
営業外収益		
受取利息	795	2,239
受取配当金	24,702	20,478
不動産賃貸料	7,951	7,935
その他	15,705	32,307
営業外収益合計	49,154	62,960
営業外費用		
支払利息	2,276	2,523
売上割引	2,444	3,071
賃貸収入原価	2,706	2,592
その他	0	1,624
営業外費用合計	7,427	9,810
経常利益	878,209	561,265
特別利益		
固定資産売却益	210	-
受取補償金	-	263,134
特別利益合計	210	263,134
特別損失		
固定資産除却損	1,993	4,990
固定資産売却損	-	7
投資有価証券評価損	53,716	-
災害による損失	42,058	7,341
特別損失合計	97,768	12,340
税金等調整前四半期純利益	780,650	812,060
法人税等	287,280	335,094
少数株主損益調整前四半期純利益	493,369	476,965
四半期純利益	493,369	476,965



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	493,369	476,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,840	104,689
為替換算調整勘定	26,412	120,201
その他の包括利益合計	63,252	15,512
四半期包括利益	556,622	492,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	556,622	492,477
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円：千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,243,279	662,033	5,905,312	—	5,905,312
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,243,279	662,033	5,905,312	—	5,905,312
セグメント利益	772,825	171,452	944,278	△107,796	836,481

(注) 1. セグメント利益の調整額△107,796千円は各セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円：千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,986,733	698,652	4,685,385	—	4,685,385
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,986,733	698,652	4,685,385	—	4,685,385
セグメント利益	420,608	201,415	622,024	△113,908	508,116

(注) 1. セグメント利益の調整額△113,908千円は各セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。